

# 高木 まり

(2015年 秋号2)

事務所連絡先: 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-16-18

TEL:048-654-2559 FAX:048-652-6445 E-mail:takagi@marit.jp

ご意見お待ちしております!

埼玉県議会議員

高木 まり

さいたま市議(2期)を経て、2011年4月より県議(2期め)。福祉保健医療委員会に所属。会派では政調会長。

<http://www.marit.jp>



## 大宮警察署新庁舎、ようやく着工へ

～H29年10月竣工予定



▲完成イメージ図 7階建て。科捜研もここに。場所は大宮区北袋の三菱マテリアル跡地。

老朽化に伴い建替えが決定していた大宮警察署は、約1年にわたり工事請負業者が決まらない事態になっていましたが、5回目の入札でようやく工事業者が決まり、9月定例会で契約議案が承認されました。いよいよ着工の運びとなります。

人口が増えている大宮署管内の安全を守るために、勤務する警察官の数も増えており、現在の建物では狭く、活動しにくい状況になっていました。科学捜査研究所(現在は浦和区木崎)も同地に移り、より一層充実した警察活動ができるようになります。

北区としては、現在の大宮署の跡地利用についても今から検討していく必要があると考えています。

補正  
予算

新小児医療センターがパワーアップ

## 遠隔胎児画像診断支援システム導入



平成28年中の開院に向け、着々と準備を進めている県立小児医療センターに、新たに遠隔胎児画像診断システムの導入が決まりました。これにより、先天性疾患を持つ赤ちゃんを早期発見し、正確な治療計画を立てた上でお産に備えられるようになります。妊婦さんはかかりつけの産院でエコーを撮ってもらえばよく、画像が送られた新都心の医療チームが専門的診断の支援をします。お産がより安心に。



▲ここまで出来ています (H27.9.18 新都心にて撮影)

おかしい!

## 結局、議会費削減の条例案は「否決」。



～自民単独の反対で～

6月定例会に議員提案の形で提案されていた議会費削減の条例案は、継続審査になっていましたが、9月定例会で最大会派のみが反対する形で「否決」されました。

現在の条例では、議員は議会開会中に登庁すると交通費などに充てるということで、議場からの距離に応じて定額が支給されています。10キロ圏内では6千円。これは実際の交通費を上回っているのか、かかる実費のみの精算に改めてはどうかという提案です。これが実現すると、年間4千万円ほどの費用を節約することができます。

全国的にも、今回の提案同様、実費弁償に切り替える動きが出ています。今回も、自民会派以外は全会派、この案に賛成しました。しかし、過半数を持つ自民会派が反対して否決。残念ですが、諦めずに今後も提案を続けたいと思います。

12月定例会は  
12/2(水)～12/22(火)  
の予定です。

# 高齢者が増えても、医療に困らない埼玉県に！

----- 埼玉県地域医療構想を策定中

2025年に  
地域ごとに必要な  
病床数を推計

高度  
急性期

急性期

回復期

慢性期

地域内の医療機関の  
自主的な取り組み等  
を経て実現を目指す

埼玉県の2025年に向けた最大の課題は、高齢者増に伴う医療需要をまかないきれぬか、ということです。

その時になって慌てることのないよう、今から将来必要な病床数を推計し、地域ごとに偏りなく整備が進められるよう、今、地域医療構想の策定が進められています。

さいたま市地域でも病院不足の時代に入ってきますが、回復期病床の整備が最も急務になって来る見込みです。



今からしっかり計画を！

症状にあった病院が足りなくならないように

地域によって医療不足の偏りが出ないように

病院どうしの機能分担を進める

在宅診療・介護：国は、2025年には現在慢性期で受けている患者さんも在宅へ移行の方向。

2次医療圏ごとに作ります

## ★「警察官の綱紀粛正を求める決議」を可決 ～警察官による殺人事件、熊谷6人連続殺人事件相次ぎ～

9月定例会開会前に、埼玉県警が相次いでニュースを賑わせました。朝霞において本県警察官が捜査上知りえた情報をもとに殺人を起こした事件、熊谷において一度は署に立ち寄っていた外国人による連続殺人事件の2件です。警察官が殺人を犯す事件にあっては、言語道断。県警の信頼自体を揺るがしかねない事態です。また、熊谷の事件では住民への注意喚起の方法などに行えることがあったのではという課題が指摘されています。両事件については、9月定例会の警察危機管理防災委員会でも各委員から厳しい追及がありましたが、最終日に議会全体の意思として、「警察官の綱紀粛正を求める決議」をしました。

## ★ 来年度の予算要望を知事に提出

今、そして将来に向けて、埼玉県が取りくむべき課題を来年度の予算要望156項目にまとめ、知事に手渡しました。高木は会派の政調会長として要望のとりまとめを行いました。



## ★ 地方創生特別委員会、設置され委員に

現安倍政権が取り組む地方創生ですが、自治体ごとに地方創生総合戦略をつくり、国に提出することになっています。本県の戦略策定にあたり、県議会ではこれを「議決事項」とし、特別委員会を作って審査することになりました。高木は委員となって、閉会中に審査を重ねることになります。埼玉県が人口減少時代になお、住民をひきつける魅力を持つには、教育・文化、民間力の活用が重要と考えます。

## 高木まりく<拡大版>県政報告会 プロジェクトミーティングのお知らせ

いつもはプラザノースで定例会ごとに行っている報告会ですが、今回は拡大版にて、ゲスト講師をお招きして行います。ぜひお出かけを！



- と き：11月7日(土)  
16:00～(開場15:30)
- テーマ：日本の国益と外交  
ゲスト講師：大野もとひろ参議院議員
- ところ：アートグレイス大宮離宮(北区役所斜め前)  
さいたま市北区植竹町1-816-7 TEL:048-612-9831

\*駐車場あり \*最寄駅は加茂宮駅・土呂駅 \*終了後懇親会(会費制)もあります。

秋はほんのりと涼やかな季節ですね。高木もかがお過ごしでしょうか。  
我が家の子どもたちは日々の採集に一生懸命。カゴに山盛りになっています。

9月定例会は、知事選のころが色濃く残る展開で、県民を驚かす(笑)ほどの議会の内権力闘争はいかかなものかと思えました。地方創生も掛け声に終わっては意味がありません。埼玉県の未来のため、しっかりと議論すべき時と考えています。(高木)

